

事業所名

もりの木放課後デイサービス

支援プログラム（参考様式）

作成日

6年

9月

30日

法人（事業所）理念		「小さな自立」をテーマに何気ない毎日に必要とされる生活スキルを一つでも多く身につけられるようお手伝いをします。						
支援方針		豊かな心を育み、将来の夢や希望を持ちながら成長していけるよう、一人ひとりの特性に応じた支援を行います。ご家族にも寄り添いながらお子様の成長を見守ります。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握（毎回体温測定・体調等の確認） 生活リズムの安定（定期的に通所・生活リズムの乱れについては家族・本人と相談をし改善を図っていく） 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（子どもに負担にならないレイアウトを心がけ、自分で物がどこにあるか理解して行動できるようにしている） 排泄、食事、睡眠など基本的な生活スキルを獲得・健康な体や心を育てていけるように支援 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ体操（長期休暇）など軽い運動 音楽にあわせて体を動かすリズム遊びや運動 ルールを知って身体を動かしてあそぶ運動 砂あそびにより身体機能の向上、水遊びをすることで感覚刺激 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 天気、日付、時間など把握と確認による感覚、数、時間の認知形成 粘土やスライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ブロックやレゴ遊びによる空間把握の認知形成 ゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 季節の変化への興味など感性形成の為の野菜作り（いろんな野菜に興味関心を持ち野菜の特徴を知る）や外出（花見・海など） 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 通所時の挨拶（集団生活をおくるうえで大切なスキル）の様子や気分を言語表出、受容 終わりの会で活動の振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出、受容 個別又は小集団での特性に応じた読み書き ルールなど絵やカードを使って視覚化 絵本や紙芝居により読解力や知識又論理的な思考力や集中力を身につける 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ 見立て遊び、ごっこ遊び、つもり遊びの組み合わせ 役割分担のある遊びなどの協同遊び イベントなどを通じた地域との交流 自立支援協議会などへの参加 ルールの理解が必要な遊びや集団活動 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 父兄のつながりを深めるため親の会実施 兄弟も参加夏祭り 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ライフステージの変わり目である高等部児童への大人のプログラム 社内の働く場の見学、生産物の収穫体験（椎茸狩り） 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域での催しや障害者の集まり（自立支援協議会等）に参加 地区の活動に参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 外部研修・内部研修（毎月1回）・社内研修（月1回） 毎日、毎月のミーティングにて児童の支援について検討会 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> お誕生日会、子どもの日、七夕、クリスマス会、お正月祝い会、節分、ひな祭り、夏の水遊び、しいたけ狩り 						